

新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。



代表取締役 寺阪 剛
Takeshi Terasaka

昨年はコロナも収束し、様々な活動が元に戻ってきた一年間でした。今年は昨年以上に様々な活動が活発になるとは思いますが、ロシアとウクライナとの戦争、イスラエルとハマスの戦争など大きな不安要素があり、今後の世界情勢は予断を許さない状況です。また中国の景気停滞・不動産バブル崩壊もかなり心配しております。特に中国の不動産バブルは既にはじけてしまっている感がありますが、もしかしたら今年本格的にはじけてしまう可能性がとても高いです。そうなると2007年のリーマンショック以上の世界大恐慌が起こることは必至です。経営者としては、どんな外的環境要因が起こっても左右されないようにしっかりと経営に取り組んでいくことが使命だと思っているので色々とアンテナを張り様々な情報収集をして先手・先手を打って行動していきたいと思っております。

話しは変わりますが、昨年からインサイドセールス課という部署を立ち上げ、本格的に内勤型営業に力を入れ出しました。今までは各営業マンでそれぞれ行っていた電話・FAX・ホームページからの問い合わせを全て一元管理し、迅速に対応しております。またMA(マーケティング・オートメーション)にも昨年から取り組み出し大きな効果も出てきているため、今年は更に注力し、見込み客の開拓、商談件数の増加を図っていき大きく営業改革を行います。また沖縄駐在所、金沢駐在所も今年開設いたします。工場の方でも新しい生産計画体制を稼働させ、より迅速に多品種少量生産に対応できるように致します。また物流の2024年問題にも対応すべく、2024年2月には新倉庫(倉庫名「共和ゴム株式会社トリコ倉庫」)も完成し稼働致します。今年は大きく営業改革・製造改革を行います。まず即実行し、走りながら考えます。今年は「試行錯誤しながらたくさんの失敗をする年」と定め、失敗を恐れずどんどんチャレンジしていく所存です。

どうか今年も一年何卒宜しくお願い申し上げます。



▲建設中の新倉庫「トリコ倉庫」



<http://www.kyowa-r.com/>

KYOWA
RUBBER
NEWS
LETTER

共和ゴムニュースレター 第97号
2024年1月発行
ニュースレターのバックナンバーは
弊社ホームページでご覧いただけます。

共和ゴム株式会社

Tel. 072-855-1039(代表) / Fax. 072-855-1090(代表)

本社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3

東京営業所

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F

栃木事業所

〒323-0057 栃木県小山市南小林439

島根よしか工場

〒699-5522 島根県鹿足郡吉賀町七日市459番地1

当社はSDGsの開発目標17すべてにアプローチしております



KYOWA RUBBER NEWS LETTER

2024.1
Vol. 97





謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。
製造部の松本です。



取締役 工場長
松本 辰也

私は昨年50歳を迎えこれから人生の後半となりますが、最近、10年程前に読んだ本で稲森和夫氏の「京セラフィロソフィー」を読み返す機会があり、過去に読んだ内容を全て覚えている訳ではないので、読み返しながら自分の中にこの本の内容がどれだけ浸透しているのか確認しながら読んでおりました。

この本に記載されていて特に共感が持てる内容をいくつか上げさせていただきます。

- 「独創性を重んじる」
- 「自ら燃える」
- 「仕事を好きになる」
- 「常に創造的な仕事をする」
- 「有意注意で判断力を磨く」
- 「潜在意識にまで浸透する強い持続した願望を持つ」



「楽観的に構想し、悲観的に計画し、楽観的に実行する」

「小善は大悪に似たり」

「反省のある人生をおくる」

「製品の語りかける声に耳を傾ける」

ものづくりが好きであった私がゴムを作る仕事に出会って、こんなに難しく興味深く感じて「仕事を好きになる」事ができたのが20代後半でした。それまでは特に好きでも嫌いでもなく仕事をただこなしていただけたように思えます。勉強嫌いな私が仕事を好きになると仕事に関係する事の勉強をしたり覚える事が苦ではなくなり、学んだ事で問題を解決し、喜びを感じた事もありました。

50才を迎え次世代の育成をする立場となり、改めて思うのは、自分には多くの失敗から学んで成長してきた愚者だということです。賢者は過去の他人の失敗から学び、同じ失敗をしないようにすると言いますが…失敗をしない人がいるのでしょうか？失敗はするものとして失敗を無駄にするのも有益にするのもその人次第だと思いますし、私にとって失敗は成長するきっかけになっているのは間違いのない事だと感じております。

失敗が多い私は自分への慰めに“失敗は成長の機会”と考えるようにしておりますが、失敗しない人はいないのなら、周りの人や部下も同じだと思います。「小善は大悪に似たり」と言われますが、表面的なやさしさで接するのではなく、どうあることが相手にとって本当によいのかを意識して指導し、煙たがられるのも承知で長い目で部下の成長を期待し、失敗による成長の機会を奪わないように見守って行こうと思います。



今年は現場技術者でも簡単な三次元データを作成できるようにしようと思います。

昨年お客様よりかなり複雑な形状のお見積り依頼を頂き、作れない

と回答しては次に繋がらないので、何とか作れるようになりたくて、三次元CADを使用して何とか作れる目途がつかえました。今後の事を考えると、あらためて現場技術者の三次元データ作成能力の必要性を感じております。まずは現場で使う治具や部品の三次元データを作成し、樹脂3Dプリント造形及び金属3Dプリント造形や金属加工も活用し、成長して行こうと考えております。

また今年は環境への取り組みとしてゴム成形で消費する電力の削減を計画しております。これは昨年から開発を進めてきた共和ゴム独自の技術を用いて、ゴム金型の保温性を高める事で、消費電力の削減を目指し、更には金型の保温性が高まると同時に成形現場内への熱気の発生を抑えて現場の気温を下げる事で、夏場の作業現場の環境改善、及び気温が下がる事でクーラーの効きを改善し、消費電力の削減を見込んでおります。最終的にそれらの効果を合わせ金型加熱の消費電力に対し10%の電力削減に繋げてまいります。

共和ゴムの製造部は、失敗を恐れずチャレンジする事で、成功に繋げより良いものづくりを出来るように皆で取り組んでまいりますので、今年も宜しくお願い申し上げます。

共和ゴムFC活動報告 vol.9

関西ソサイチ3部リーグ 第9戦 12月10日(日)
@尼崎スポーツの森



ベストメンバーで試合に臨み、大学生チーム相手にも終始ボールを保持し、効果的な攻撃を続けるも相手の堅守に阻まれ得点できず…相手コーナーから混戦となり先制点を奪われるが、慌てず落ち着いてボールを保持し猛攻を仕掛け、前半は1-1同点のまま折り返す。後半は選手交代もうまく使いながら、一気に2得点を奪い勝負を決め、3-1で試合終了。イケメン風・元Jリーガー道上のゲームメイクが冴えわたり、タイ、フィ、ヒエウのベトナム3人衆の頑張りもあり、3勝目をあげ順位も7位に浮上しました。ソサイチ(7人制サッカー)にもだいぶ慣れ、コンビネーションもかなり良くなってきたので、来年は優勝を目指して頑張ります。